

令和 8 年度 第 2 回 臨床血液部門研修会 静岡血液形態セミナー 2026

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点

行事コード【260008499】

テーマ	静岡血液形態セミナー 2026 ～形を見る力を、ともに育てよう～
開催日時	2026 年 9 月 12 日（土）・13 日（日） 9 月 12 日 講演会 9 月 13 日 顕微鏡実習（症例ディスカッション）
会場	浜松医科大学医学部附属病院（浜松市） ※現地開催
内容	<p>■ 9 月 12 日（土） 特別講演会 — 第一線の専門家による 2 講演 —</p> <p>受付 13:00 ～ 13:30 開会 13:30 ～ 13:40</p> <p><b>特別講演 1 13:40 ～ 14:50</b></p> <p>『(仮) 昭和・平成を経て令和時代の血液形態検査を担う血液検査技師に求めるもの』</p> <p>講師：松下 弘道 先生 慶應義塾大学医学部 臨床検査医学 教授 自動血球分析装置の普及・高度化が進む中で、血液形態検査における技師の専門性とは何かを問い直す。昭和・平成期に積み上げてきた形態学の知識と経験を礎に、AI・デジタル病理が台頭する令和の時代に求められる「目で診る力」と人材育成のあり方について論じる。</p> <p><b>特別講演 2 15:00 ～ 16:10</b></p> <p>『(仮) 昭和・平成を経て令和時代の血液形態検査を経験した私がこれからの血液検査技師に伝えたいもの』</p> <p>講師：澤田 朝寛 技師 順天堂大学医学部附属浦安病院 臨床検査医学科 形態診断に携わってきた経験から、次世代の血液検査技師へ伝えるべき本質的な姿勢と視点を語る。「見える」から「診る」へ至る過程で大切にしてきた思考の軸、症例を通じた学びの積み重ね方、そして後進への教育・継承の意義について、実践的な観点から伝える。</p> <p>総合討論・質疑応答 16:10 ～ 16:40 閉会 16:40 ～ 16:50 懇親会 19:00 ～ （任意参加・会場周辺予定）</p> <p>■ 9 月 13 日（日） 症例検討 — 実習メインセッション —</p> <p>◆ 顕微鏡を囲んでこそその学びがここに。 現場で遭遇する疾患・認定血液検査技師試験に直結する疾患を厳選した 6 症例を軸に、上級・初級それぞれが顕微鏡を囲み、血液細胞検査の「すべて」が凝縮。</p> <p><b>【参加グループ構成】</b></p> <p>A グループ（上級） 30 名：顕微鏡実習・症例検討 B グループ（初級） 10 名：顕微鏡基礎レクチャー・症例観察</p> <p><b>【A グループ 症例提示担当一覧】</b></p> <p>症例 1 当日公開 担当：岩崎技師（順天堂静岡病院）・小林技師（焼津市立病院） 症例 2 当日公開 担当：永谷技師（静岡がんセンター-SRL） 症例 3 当日公開 担当：渡辺技師（静岡赤十字病院） 症例 4 当日公開 担当：原田技師（島田市立医療センター） 症例 5 当日公開 担当：黒山技師（静岡赤十字病院） 症例 6 当日公開 担当：梶本技師（浜松医科大学病院）</p>

	<p><b>【Bグループ 初心者顕微鏡レクチャー】</b>  指導：大畑 雅彦 技師 横浜市立大学附属病院  顕微鏡とモニターをつなぎ、正常細胞の見方から異常細胞の鑑別まで、熟練した先生と一緒にリアルタイムで観察します。「気づき」の瞬間を、先生とともに体感。  テーマ：「細胞の気づき」— 正常細胞鑑別 → 異常細胞鑑別 → 実際の症例観察  現場で突然遭遇する疾患・認定血液検査技師試験で必須の細胞を豊富に収録。大畑先生の解説と「気づき」の視点で、たくさんの症例を実際に観察していきます。</p> <p><b>【当日タイムライン】</b>  09：00 開会挨拶  <b>09：30 ～ 11：30 セッション1</b>  Aグループ：6症例の顕微鏡標本観察（班ごとに担当症例を分担）  Bグループ：大畑技師による初心者顕微鏡レクチャー（モニター同時観察）  11：30 ～ 12：00 まとめ・昼食会場移動準備  12：00 ～ 13：00 ランチョンセミナー（アッヴィ株式会社協賛）  <b>13：00 ～ 14：00 セッション2</b>  Aグループ：班別発表準備（話し合い・骨髄所見用紙にまとめる）  Bグループ：症例標本観察（Aグループ使用症例を順次観察）  <b>14：00 ～ 15：00 受講者による症例発表</b>  Aグループ各班の班長が、観察所見・鑑別・考察を全体に発表  <b>15：00 ～ 17：00 症例解説（メインハイライト）</b>  症例担当者によるスライド解説＋質疑応答 1症例：約20分 計6症例  認定血液検査技師試験・臨床現場の即戦力となる知識が、この2時間に凝縮されています。  17：00 閉会・解散</p>
備考	<p>本研修会は現地開催のみです。  駐車場については浜松医科大学医学部附属病院の指定駐車場をご利用ください。  顕微鏡実習用標本は当日実行委員会が準備します。</p>
申込・振込期間	2026年7月1日 ～ 2026年8月31日
申込定員	<p>合計80名（講演会のみ：先着40名、2日間通し：40名）  ※ 定員に達し次第、締め切りとなります。</p>
申込方法	<p>下記イベントURLから参加申し込みを行ってください。  ※ 振込後は返金対応できませんのでご注意ください。</p>
イベントURL	<a href="https://event.menergia.jp/events/01KVVEPJSN3835MPH0FMZFOSBM">https://event.menergia.jp/events/01KVVEPJSN3835MPH0FMZFOSBM</a>
受講料	<p><b>【日臨技会員・賛助会員】</b>講演会のみ：2,000円／2日間通し：9,000円  <b>【非会員】</b>講演会のみ：3,000円／2日間通し：15,000円</p>
問い合わせ先	<p>臨床血液部門 部門員：谷渕 将規（静岡済生会総合病院 臨床検査科）  E-mail：<a href="mailto:m176516@siz.saiseikai.or.jp">m176516@siz.saiseikai.or.jp</a>  ※参加証明書の発行を希望される方は、研修会終了後1ヶ月以内にご連絡ください。</p>
主催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会
協力	浜松医科大学医学部附属病院